



めくるくん

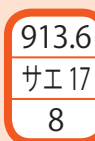
# 図書館 めくるくん通信

図書館 ☎ 69♦3706

## 図書館へ行こう

### ◆図書館の本はどういうふうに 並んでいるの？

図書館の資料は内容ごとに、分類記号と呼ばれる数字が割り振られ、その順番、次に著者記号のアイウエオ順に並んでいます。本の背には記号の書かれたラベルが貼ってあり、このラベルを【請求記号】といいます。



→ 分類記号  
本の内容を数字であらわしたもの  
→ 著者記号  
本の著者や出版社の頭文字 + 登録年  
→ 巻冊記号  
シリーズものなど、何巻目かをあらわす数字

### ★分類記号ってなあに？

本の内容によって、1 哲学、2 歴史、9 文学というように、0～9の数字でジャンル分けしています。(日本十進分類法)  
あなたの好きなジャンルはどれかな？



## 図書館に入った本

毎月1,000冊以上の本が入ります。  
一部をご紹介します♪



『高架線』  
滝口 悠生／著 講談社  
『フェルメールの街』  
櫻部 由美子／著 角川春樹事務所



『江戸の「事件現場」を歩く』  
山本 博文／監修 祥伝社



『AMAZON 密林の時間』  
山口 大志／著 クレヴィス



『すごい博物画 歴史を作った  
大航海時代のアーティストたち』  
デイビッド・アッテンボロー／ほか著 グラフィック社  
『蟲の饗宴 僕はこうして虫屋になった』  
奥本 大三郎／著 世界文化社  
『イカ先生のアオリイカ学 これで釣りが100倍楽しくなる!』  
富所 潤／著 成山堂書店



『マツダ RX-7 ローターエンジン  
スポーツカーの開発物語』  
望月 澄男／ほか著 三樹書房

貸出中の場合もありますので、本が見当たらない時は  
お気軽に職員にお尋ねください。

# 読む



# 水族館



館長 小林龍二

竹島水族館  
☎ 68♦2059

## 休館中のスタッフたち

### ■まだまだ耐震工事中

耐震工事が館内館外すべての場所で粉塵をあげ猛烈な勢いで進んでいます。元旦からの再オープンに向けて絶賛進行中なのですが、その合間をぬって私たちはコソコソと作業をしています。

あまりコソコソすると工事の邪魔になるので、やる事だけやってあとは事務所でお茶など飲んでじっとしています。今まで圧倒的なお客さんであふれかえり、毎日走り回っていた

### ■たけすい丸で釣り採集

あまりやるのが無いので、寒くなる前に展示魚を集めようと思いの釣りポイントへ出かけました。所有船「たけすい丸」は船底のフジツボを除去したのでスイスイ進みあつと

た日常が工事で突然暇になってしまった状態。走りたいのに後ろから縄で縛られ引つ張られているような状態でスタッフはみなウズウズしています。やはりお客さんがいっぱい来て喜んでくれていてこそこの水族館です。

まあ今日は人数も多いし何かしら釣れて展示が充実するだろう、あわよくば大漁で夕飯のおかずも入手できるか、と思っていました。しかし、海へ出した竿はピクリとも動かず、時々引き上げた針にはエサのゴカイが着いたままの状態でもなくヒクヒクとねじれているだけ。釣りとい

### ■静かな海

いう間に大島へ。5人の飼育員に「はい、スタート、始めてください」と乗合い釣り船屋の船長のように言うこと、みんな準備を始めて楽しそうに糸を垂らします。楽しそうですが「俺が一番初めに絶対釣ってやる」という気配が満ちています。新人で釣り初心者の鈴木と荒木には副館長が手取り足取りで教え「釣り方講座」が始まっています。

### ■今年の蒲郡は魚が釣れない

結局、バケツや長靴などのゴミすら釣れず、完全に敗北でした。たくさん用意したエサも無くならないので、ここまで釣れないと逆に気持ちがいい。夕日が美しく見える。そうか魚たちはそこまでお腹が空いていないんだねと思いき、静かに帰港しました。周りの人に聞くと今年は(今年も)海がおかしくて魚がいないそうです。年々海がおかしくなっている」と話に上がるのでやや心配です。